

施工される方へ

この取扱説明書は施工後、
必ずお客様へお渡しください。

取扱説明書

美しさと強さの

TOYOTEX

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

■この取扱説明書は大切に保管してください。

※集合住宅用防音フローリングは、集合住宅住戸部分の居室・廊下などにお使いいただく床材です。屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。たえず水がかかったり湿気にさらされたりするとカビの発生や腐れ、変色、ひび割れ、はがれなどの原因となります。

※土足での使用はおやめください。破損の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

注意



禁止

お客様ご自身で施工しない
必ず専門の施工業者様にご依頼ください。
けがや事故の原因となります。



必ず守る

表面が濡れている場合はすぐにふき取る
滑りやすくなり、転倒のおそれがあります。

木質床材の特性について はじめにご理解ください。

反り・突き上げ・目すき

床材の伸縮にとまない、反りや突き上げ（継ぎ目部分が盛り上がる現象）、目すき（継ぎ目部分にすき間ができる現象）が生じることがあります。特に床暖房使用時には目すきが生じやすくなりますが、使用しなくなると徐々にすき間が小さくなります。

虫食い

合板基材の床材は、ヒラタキクイムシなどの食害により、表面に小さな穴ができることがあります。
※万一発生した場合は、処理専門業者にご依頼ください。
木質床材は製造工程で高温高圧処理され、虫や卵は死滅します。虫害は流通段階及び施工後に発生する可能性が高いと考えられます。
(特に製造後1年以上経過して発生した場合)

床鳴り

木は湿気を吸収し、放出する機能を持っていますが、それに伴う伸縮により接合部（さね部）から音が発生することがあります。天然木としてやむを得ない現象です。
また、長手方向をきつく締めすぎて施工された場合、床鳴りが起きることがあります。

■カーペットや床マットをご使用の際、裏面材が床材表面に溶着する場合がありますのでご注意ください。

■床暖房の上には、カーペットや布団など放熱を妨げるものを置かないでください。表面温度の異常または過乾燥により変色や変形（目すき、浮き上がりなど）の原因となる場合があります。

■本製品に別のフローアーを重ね貼りしないでください。防音性能を発揮できなくなる場合があります。

製品保証について

保証内容は、保証期間中故障が発生した場合に無料修理をお約束するものです。詳しくは下記保証規定をご参照ください。なお、保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

木質床材製品保証規定

東洋テックス株式会社

1. 対象製品

保証の対象製品は、原則としてカタログ掲載の床材製品とします。

2. 保証条件

通常的环境下で、弊社の施工説明書、弊社ウェブページ、お手入れガイド、その他注意書きに従った施工・使用がなされている状態において、製造上の不備に起因する損害が発生した場合に保証を行います。

3. 保証内容

前項の条件のもと、損害が発生した場合は、損害発生直前の状態に戻す費用を上限として、保証致します。

4. 保証期間

弊社製品の施工完了後又は引渡し後、2年間とします。ただし、施工完了日時、引渡し日時は、保証を要請する者（購入者）が立証責任を負うものとします。分譲・集合住宅の場合は、建築主様への引渡し日時から2年間とします。

5. 免責事項

製品の不具合が以下のような場合には、保証期間内であっても保証対象外とします。

- 1) 設計・施工・使用上の誤り又は不当な加工・修理による損傷
- 2) 雨水・漏水・結露などによる水濡れ
- 3) 火災・風水害・地震等の災害による損傷
- 4) 下地処理不備による外観上の変化
- 5) 経年変化による通常一般的な変褪色、汚れ、劣化、摩耗など
- 6) 製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する不具合
- 7) 仕上げ面の傷などの不具合で、引渡し時に申し入れがなかったもの
- 8) 保証期間経過後の申し入れ又は不具合発生後速やかに申し入れがなかったもの
- 9) 本来の使用（一般住宅用）の目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法に起因する場合の不具合
- 10) 犬、猫、その他の小動物の害による不具合や傷ヒラタキクイムシ等による虫害
- 11) 弊社製品の施工方法に則った施工と、弊社発行の「木質フローリング かんたんお手入れガイド」に準じたご使用方法を厳守しなかった場合に発生した不具合

以上

お手入れのしかた

●基本は、からぶき

日常は、乾いたモップやぞうきんで床表面の汚れを落としてください。

- ※化学モップはドライタイプをご使用ください。
- ※変色するおそれがありますので、化学モップを長時間床に放置しないでください。
- ※不織布タイプのフローリング用ワイパーをご使用の場合、ワイパーの繊維や毛玉が付着することがあります。

●ひどい汚れは、固く絞ったぞうきんで

からぶきで落ちない汚れは、ぞうきんをぬらし、固く絞ってからふき取るか、中性洗剤などをご使用ください。

- ※ぞうきんを絞らずに水ぶきすると、水分によるひび割れ・反り・膨れが生じる場合があります。
- ※中性洗剤を使用した場合は、洗剤成分をきれいにふき取ってください。

○ 使える洗剤・道具



中性洗剤



ぞうきん



掃除機



フローリング用ワイパー
(乾式のもの)



モップ

× 使えない洗剤・道具



住居用洗剤
(アルカリ性、酸性)



たわし



スチームモップ

ワックスがけについて

- このフローリングは、汚れ、傷がつきにくく、ワックスがけをしなくても美しさが長持ちします。
(使用方法により傷つくことがあります)
- 表面保護のためワックスもかけられますが、ワックスの皮膜により表面性能を発揮できなくなりますので、ご注意ください。
※ワックスをかける場合の推奨品 リンレイ「ハイテクフローリングコート」「ハイテクフローリングコートつや消し20」
- 濃色の床材にワックスがけをした場合、ワックス膜表面についたすり傷により、つや落ちて見えることがあります。

防音性能についてご理解いただきたいこと

音が消えてなくなるわけではありません。

防音直貼木質フローリングは階下への音（軽量床衝撃音）を低減するものです。階下への音が消えてなくなるわけではありません。

カタログなどに表示のL値は推定値です。保証値ではありません。

カタログなどに表示のL値（従来の推定L等級）は、JIS（日本工業規格）にもとづく方法で実験室で測定したデータから実際の現場での床衝撃音レベルを推定したものです。現場の状態として、標準的な施工が行われた梁区画面積10～15㎡のRC版（厚み150mm）を想定しています。したがって、長大スパンの床版、貫通部をもつ床版あるいは柱、梁、壁などを通じて伝播する音の大きい建物など、条件によってバラツキが大きくなることが考えられます。

防音直貼木質フローリングは軽量床衝撃音対策品。

防音直貼木質フローリングは、床仕上げ材によって抑制できる軽量床衝撃音(LL)の対策に重点をおいています。重量床衝撃音(LH)はコンクリートスラブの厚さや建物の躯体の剛性など構造そのものに左右され、防音直貼木質フローリングでは和らげることはできません。

防音性能を得るため、構造上やむを得ないこと

歩くと沈むような歩行感が・・・

防音直貼木質フローリングは防音性能を高めるために、裏側に特殊クッション材を使用しています。そのため、防音性能に関係のない一般の床材と比べると歩いた時に柔らかく沈むような感じがします。これは防音性能を得るための構造上ある程度やむを得ない現象です。逆に転倒時には衝撃を和らげることができます。

床暖房設置時の歩行感について

床暖房を設置した部屋を歩いたときに、床暖房部分と周辺部分で歩行感が若干異なると感じることがあります。これは床暖房システムの構造上起こりうる現象で、やむを得ないことです。故障や破損などではなく実使用上は特に問題ははありません。

すき間について

木には空気中の湿度が高いと湿気を吸収して伸び、乾燥してくると湿気をはき出して縮む性質があります。床暖房使用時にはフローリングが乾燥して縮むため、フローリングの継ぎ目部分で若干のすき間があいてくる場合があります。これは生き物である木材を使用している以上やむを得ない現象であり、床暖房を使用しなくなると徐々にフローリングが伸びてすき間が小さくなります。